

43系客車

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息の危険があります。
- 鋭縁の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ベアスメーカーをご使用の方は、マグネットカブラー（連結器の部品）を身体に近づけないようご注意ください。
- マグネットカブラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

（お買い上げのお客様へ）不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

＜電話受付先＞ バンダイ お客様相談センター
 (漢) 日本橋区豊町241-22 ☎ 277-5511 ☎ 04-7146-0371
 (西) 日本橋区本町4-12-3 ☎ 531-0072 ☎ 06-6375-5050

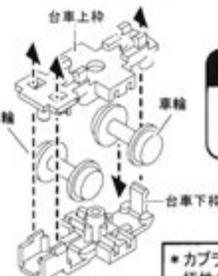
●電話受付時間 月～金曜日（祝日を除く）10時～16時

＜商品・修理品送付先＞ バンダイ 板木修理・配送センター
 東京都下町区板木5-9-2 ☎ 321-0298 ☎ 0282-85-0255

シャーシの組立て

1 <台車の組立>

- 車輪2個をはさみながら、台車下枠の3箇所のツメを、台車上枠に通します。
- 前・後、2組の台車を、それぞれ組み立てます。

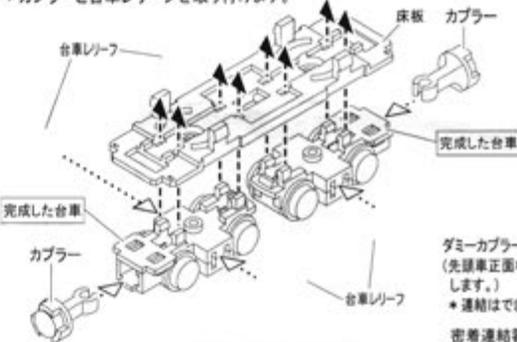


向きに注意!

台車上枠の向き
台車下枠の向きに
注意してください

2 <シャーシの完成>

- 出来上がった台車の4箇所のツメを床板に通します。
- カブラーと台車レリーフを取り付けます。



●カブラーのマグネットには
極性(S・N)があります。
編成を組むときは、向きに
気をつけてください。

台車レリーフの向きに注意。



ダミーカブラー
(先頭車正面などに使用
します。)
●連結はできません。
密着連結器
(JR車ほか)
自動連結器
(5号・5号車ほか)
ドローバー
(2両を固定連結する場合
に使用します。)

Nゲージ化用パーツの取り付け方法

●BTレインジョーティは、動力ユニット(別売)を装着することで、Nゲージの線路上を走行させることができます。

①機関車への動力ユニットの取り付け

●「BTレインジョーティ専用・動力ユニット」**1**・機関車用」を使用します。



●床板前後の穴と、左右2箇所の爪で、車体と固定します。

- 床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- スノープロウは着脱可能です。(カブラーポケットの溝に、爪をしっかりと掛けてください。)
- EF200、EF210、DD53などでは、車体長が長いのでカブラーの首振り量が充分にできません。直道運転や、極小カーブ、Sカーブ上では、連結が不安定な場合がありますのでご注意ください。

②電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●「BTレインジョーティ専用・動力ユニット」**2**・電車・気動車用」を使用します。

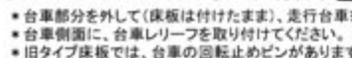


●左右4箇所の爪で、車体と固定します。

- 床板(シャーシ)部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
- 台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。(追加ウェイトは、走行状況に応じて使用してください。車内の空きスペースに、両テープなどで固定します。)

③トレーラー(動力の無い車両)への台車の取り付け

●「BTレインジョーティ専用・走行台車」**3**を使用します。



●台車部分を外して(床板は付けたまま)、走行台車をセンターピン穴に装着してください。

- 台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。
- 旧タイプ床板では、台車の回転止めピンがあります。また、初代床板ではカブラー台座と車輪止めピンがありますので、走行台車と当たるピンは切り取って使用してください。
- 台車に取り付けた「台車レリーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。
- スカートのある先頭車に、動力ユニットと走行台車を取り付けの場合は、スカートを取り外すか、または台車のカブラー部分を切り取ってから装着してください。

- 各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが異なる場合がありますので、それぞれ調整のうえ取り付けください。またパーツによっては加工が必要なものもあります。
- 動力ユニットの装着には、車種によっては車体側の一部(ガラス、スカートなど)や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。

●Nゲージ用の線路、コントローラーなどは、別途ご用意ください。

- 線路、コントローラーは、各社のNゲージ規格の製品が共通に使用できます。
- Nゲージにおける使用方法は、各社・Nゲージの取り扱い説明書をご覧ください。
- 走行条件によって、牽引できる車両の数は変わります。
- 動力ユニット1台で、通常は4両程度を牽引(自車含む)することができます。(勾配区間や急カーブのある線形では、牽引できる両数が制限されます。)

■KATO製の動力ユニットを使用することもできます。

①機関車用・動力ユニット(スカートは取り外してください)

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

●EF64e、DF50、DD53など、車体裾の低い車両には装着できません。

●11-103は、購入時にはカブラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

②電車・気動車用・動力ユニット(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-107 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

品番11-104 テビ客車用動力ユニット

●KATO製「テビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。(車両によっては、床板の一部を切り取る加工が必要な場合があります。)

③トレーラー用・台車(台車レリーフは取り付けできません。)

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

このほか、前リボン取り付け方式の、各社・台車を取り付けることができます。



■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| KATO: 11-401 PS14: 直線パンタグラフ | グリーンマックス: 80-2: PS13: 直線パンタグラフ |
| KATO: 11-403 PS22: 直線・下枠変形パンタグラフ | グリーンマックス: 80-3: PT42: 直線パンタグラフ |
| KATO: 11-404、11-420 PS16: 直線パンタグラフ | グリーンマックス: 80-5: PT43: 直線パンタグラフ |
| ※11-420は、電圧穴が4箇所の種類に別列します。 | クロスボルト: PT71C: シングルアーム・パンタグラフ |

このほか、取り付けピンが2本方式の、各社・パンタグラフを取り付けることができます。

車体の組立て

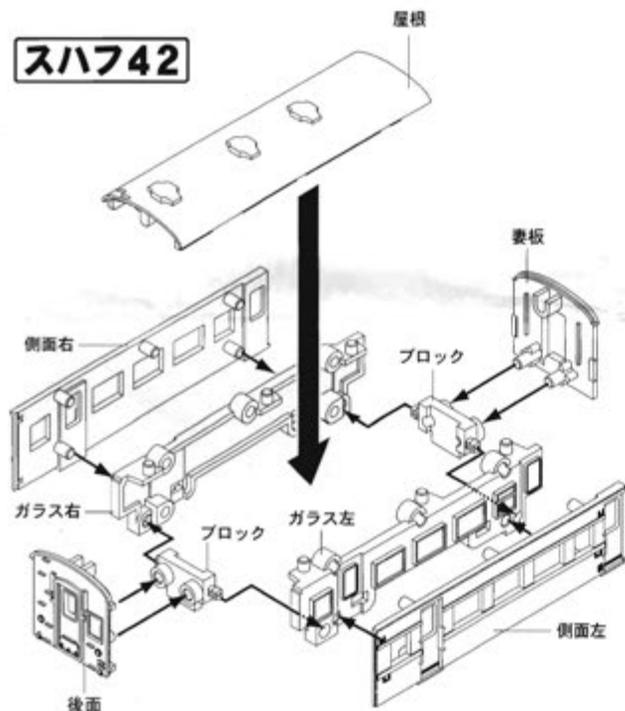
- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。

- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
- ⑤シャーンのために合わせて車体をかぶせます。
(中間車は完成です。)
- ⑥先頭車は前面を取り付けて完成です。
(スカート付きの車両は、先にスカートを前面に取り付けます。)

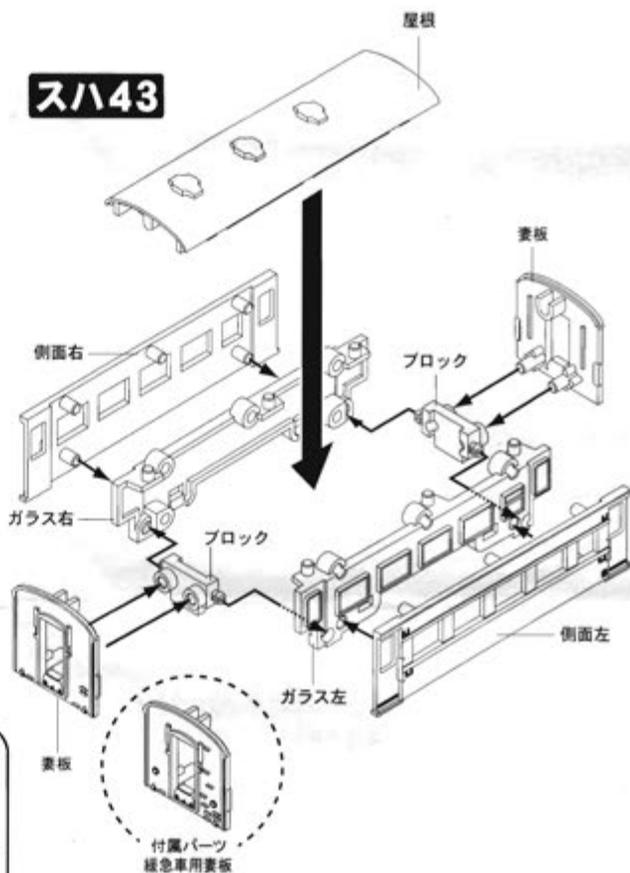
*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

*取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

スハフ42

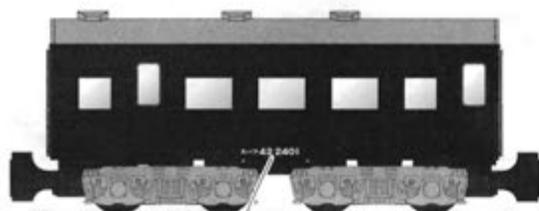


スハ43



ステッカーの貼付け位置

*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。
(万物のお取り扱いは、充分にご注意ください。記載の無いものはお好みの位置にお貼りください。)



車体番号 スハフ42 2401

実車の編成例

*時期によって、編成や車体形状は変化していますのでご注意ください。

■1977年頃「急行ニセコ」函館～札幌

函館←										→札幌
オユ10	マコ60	スロ54	スハ45 *1	スハフ44 *2						

■普通列車

スハフ42	オハ47 *1	スハ43	オハフ45 *3
-------	------------	------	-------------

- *1: スハ43で代用
- *2: スハフ43で代用
- *3: スハフ42で代用

車体番号

43系客車

←43 2013	←43 2013	←42 2009	←42 2009	←45 4	←45 4	←47 2010	←47 2010
←43 2048	←43 2048	←42 2016	←42 2016	←45 10	←45 10	←47 2075	←47 2075
←43 2088	←43 2088	←42 2028	←42 2029	←45 32	←45 32	←47 139	←47 139
←43 210	←43 210	←42 100	←42 100	←46 10	←46 10	←47 2082	←47 2082
←43 2200	←43 2200	←42 112	←42 112	←46 22	←46 22	←47 228	←47 228
←43 2294	←43 2294	←42 2128	←42 2128	←46 228	←46 228	←47 2020	←47 2020
←43 2323	←43 2323	←42 2185	←42 2195	←46 2001	←46 2001	←47 204	←47 204
←43 241	←43 241	←42 227	←42 227	←46 2022	←46 2022	←46 2022	←46 2022
←43 2256	←43 2256	←42 2242	←42 2242	←46 2042	←46 2042	←46 2028	←46 2028
←43 408	←43 408	←42 280	←42 280	←46 280	←46 280	←46 12	←46 12
←43 2432	←43 2432	←42 2218	←42 2218	←46 2002	←46 2002	←46 2025	←46 2025
←43 2541	←43 2541	←42 2288	←42 2288	←46 2012	←46 2012	←46 202	←46 202
←43 2542	←43 2542	←42 202	←42 202	←46 2018	←46 2018		
←42 202	←42 202	←42 2401	←42 2401	←45 2104	←45 2104	←45 2104	←45 2104
←42 218	←42 218	←42 2402	←42 2402	←45 2202	←45 2202	←45 2202	←45 2202

[←43 2013](#)
[←43 2048](#)
[←43 2088](#)
[←43 210](#)
[←43 2200](#)
[←43 2294](#)
[←43 2323](#)
[←43 241](#)
[←43 2256](#)
[←43 408](#)
[←43 2432](#)
[←43 2541](#)
[←43 2542](#)
[←42 202](#)
[←42 218](#)

[←42 2009](#)
[←42 2016](#)
[←42 2028](#)
[←42 100](#)
[←42 112](#)
[←42 2128](#)
[←42 2185](#)
[←42 227](#)
[←42 2242](#)
[←42 280](#)
[←42 2218](#)
[←42 2288](#)
[←42 202](#)
[←42 2401](#)
[←42 2402](#)

[←45 4](#)
[←45 10](#)
[←45 32](#)
[←46 10](#)
[←46 22](#)
[←46 228](#)

[←46 2001](#)
[←46 2022](#)
[←46 2042](#)
[←46 280](#)

[←47 2010](#)
[←47 2075](#)
[←47 139](#)
[←47 2082](#)
[←47 228](#)
[←47 2020](#)
[←47 204](#)

[←46 2022](#)
[←46 2028](#)
[←46 12](#)
[←46 2025](#)
[←46 202](#)

[←45 2104](#)
[←45 2202](#)